# 国家標準「企業知識産権コンプライアンス管理体系要件」公布、年明けから実施予定

2023 年 9 月 7 日
JETRO 香港事務所

国家標準「**企業知識産権コンプライアンス管理体系要件**」（知识产权合规管理体系要求）が 2023 年 8 月 6 日に正式公布され[1]、2024 年 1 月 1 日から実施される見込みとなった。なお、本標準の主管部門は国家知識産権局（CNIPA）である。

本標準の解釈[2]によれば、本標準は、改正前の国家標準「**企業知財管理規範**」（企业知识产权管理规范）[3]（以下「旧標準」）と比べ、コンプライアンス属性が強調されたものとなっており、企業が完全な知財権管理体系を構築し、知財権リスクを防止し、知財権の価値を実現するための参考基準となるものである。

旧標準は、中国初の知財権マネジメント分野における国家標準として、2013 年に公布・実施された。その公布以降、多くの企業が旧標準を実施し、延べ 8 万社以上の企業が知財権管理体系の認証に合格し、企業の知財権に対する認識及び管理レベルの向上が強力に推進された。しかしながら、近年、中国経済社会の急速な発展に伴い、知財権業務と企業発展の環境・状況・特色が大きく変化していることから、企業の実際のニーズをより良く満たすことを目的として、今次改正に至ったとしている。

主な改正内容として次の 4 つが挙げられる。

① **標準名称の調整**
② **コンプライアンス要素の強化**　（知財権コンプライアンス管理に関する規定の追加、知財権コンプライアンス管理体系の概念の明確化、リーダーシップ・全員参与の基本原則の強化など）
③ **適用範囲の拡大**　（専利に加えて商標・著作権・地理的表示・営業秘密なども対象）

1 「全国標準信息公共服務平台」（GB/T 29490-2023）
https://std.samr.gov.cn/gb/search/gbDetailed?id=027A6096B040643EE06397BE0A0A0867
2 ［原文］https://www.cnipa.gov.cn/art/2023/9/5/art_66_187235.html
3 「全国標準信息公共服務平台」（GB29490-2013）
https://std.samr.gov.cn/gb/search/gbDetailed?id=71F772D7EAF4D3A7E05397BE0A0AB82A

④ **標準の構造最適化**（国際標準化機構（ISO）が提唱する管理体系に関する国際標準の枠組み「HLS」に準拠した構造[4]）

本標準には、付録 A として「営業秘密管理の推奨法」、付録 B として「専利、商標、著作権および営業秘密に関する代表的な禁止行為リスト」も掲載されている。

なお、上記解釈によれば、次の段階として、CNIPA が、標準化業務主管部門との協力を強化し、本標準と国際標準「イノベーションマネジメントー知財マネジメント・ガイダンス（ISO56005）」[5]の相乗的な推進を強化して、企業が知財権の標準化ツールを効果的に使用することを支持し、科学技術革新とリスク予防管理能力を同時に向上させ、企業の核心競争力を強化させることが挙げられている。

（以上）

[4] 本標準は、10 の主要条項（※）とそれに関する下位条項で構成されている。
（※）「1 適用範囲」、「2 規範的参考文献」、「3 用語と定義」、「4 企業環境」、「5 リーダーの役割」、「6 計画」、「7 支援」、「8 運用」、「9 パフォーマンス評価」、「10 改善」。

[5] JETRO レポート「CNIPA と工業情報化部、中国提案の国際標準の全国展開に向けた試行を開始」（2023 年 5 月）https://www.jetro.go.jp/ext_images/world/asia/cn/ip/pdf/report_20230524.pdf